

令和7年度 第20回高岡市民スポーツ大会
中学の部
柔道競技プログラム

- 1 期 日 令和7年5月25日(日)
- 2 会 場 県営高岡武道館 住所 高岡市関町72 電話 (0766) 24-1438
- 3 日 程 7:50~8:30 計量、服装検査
8:35 審判、監督会議
8:50 開会式
9:00 競技開始
13:00 閉会式

4 競技役員

大会委員長	岩城 裕之						
大会副委員長	地崎 武						
参 与	内河 健二	土倉 真一	清水 國夫	藤田 真郎	小川 和夫		
競技委員長	藺生 正人	(中田中学校校長)					
競技副委員長	佐々木友紀	(中田中学校教頭)					
審判長	関岡 邦夫						
審判員	荻布 徹就	西浦 毅	渡辺 敏弥	平野 哲史	坂本 大悟		
	松井 博也	八幡 正昭	清原 正樹	江端 利輝	竹嶋 和裕		
	尾山 智也	竹内 優香					
総務係	山本 真人	(福岡)					
進行係	山本 真人	(福岡)					
記録係	西田 誠	(高陵)	飯島 光洋	(戸出)	明野 淳子	(南星)	
	丸山 奈奈	(南星)	大原 健人	(芳野)	PC野原 海斗	(中田)	
計量係	飯島 光洋	(戸出)	明野 淳子	(南星)	南 堅斗	(芳野)	
服装検査係	松井 博也	(西条)	大原 健人	(芳野)			
映像記録係	南 堅斗	(芳野)					
救護係	浦山 咲姫	(五位)	※救護係は応急処置のみを行うものとする。				

5 実施内容

(1) 試合形式

- ① 団体戦 団体戦のチームは、1校(クラブチーム)単位で編成したチームとする。
男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。
- ・予選リーグ(2リーグ)の後、決勝トーナメント(上位各2チームずつ、計4チーム)を行う。
 - ※参加数が5チーム以内の場合は、予選リーグを1つにし、決勝リーグとして行う。
 - ・男子は1チーム5人制、女子は1チーム3人制により試合を行う。
 - ・チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。
 - ※選手変更は、試合開始までに該当する試合の主審に申し出る。
 - ・試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
 - ・勝敗の判定基準は、「一本」「技有」「有効」又は「僅差(『指導』の差2以上)」とする。
 - ・技の優劣と点数配分は以下の通りとする。
- 「一本」=「反則勝ち(指導3)」>「技有」>「有効」>「僅差」(指導の差2)
- ・リーグ方式では、チーム間の内容が同等の場合は引き分けとする。また、リーグ方式の順位は次の方法によって決定する。
 - ア、チーム間における勝ち・引き分け・負けの率による。
 - イ、アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。
 - ウ、イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。

- エ、ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。
- オ、エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。
- カ、オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を1回行い、決勝トーナメント方式への出場チームを決定する。（3校同等の場合は、代表者3名によるリーグ方式を行う。）
- ・トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。
 - ア、チーム間における勝ち数による。
 - イ、アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
 - ウ、イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。
- ・代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

② 個人戦 男子8階級・女子8階級とする。また、体重区分は次の通りとする。

ア 男子	50kg 級 (50kg 以下)	55kg 級 (50kg 超～55kg 以下)
	60kg 級 (55kg 超～60kg 以下)	66kg 級 (60kg 超～66kg 以下)
	73kg 級 (66kg 超～73kg 以下)	81kg 級 (73kg 超～81kg 以下)
	90kg 級 (81kg 超～90kg 以下)	90kg 超級 (90kg 超)
イ 女子	40kg 級 (40kg 以下)	44kg 級 (40kg 超～44kg 以下)
	48kg 級 (44kg 超～48kg 以下)	52kg 級 (48kg 超～52kg 以下)
	57kg 級 (52kg 超～57kg 以下)	63kg 級 (57kg 超～63kg 以下)
	70kg 級 (63kg 超～70kg 以下)	70kg 超級 (70kg 超)

- ・男女とも、各階級トーナメント方式で行う。（第3シード決定戦も行う）
- ・試合時間は3分間とし、延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。
- ・勝敗の判定基準は、「一本」「技有」又は「僅差（『指導』の差2）」とする。得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
- ・技による得点が与えられた時点で、延長戦（ゴールデンスコア）は直ちに終了する。
- ・延長戦（ゴールデンスコア）中に技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点でその選手が負けとなる。

（2）競技規則

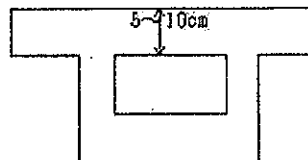
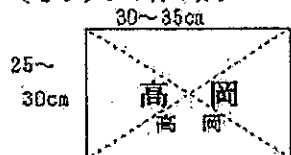
- ① 国際柔道連盟試合審判規程（2025-2028）、国内における「少年大会特別規程（2025.4.1 改定）」及び「日本中学校体育連盟柔道競技部主催大会申し合わせ事項」による。
- ② 柔道衣は白色とする。また、認証柔道衣の着用を義務付ける。
- ③ （公財）講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。ただし、男女とも全柔連で認証された黒帯を用いること。なお、白帯についても認証マークの付いた帯を使用すること義務付ける。
- ④ 女子のTシャツについては、色は白又は白色に近い色の半袖で、丸首無地のTシャツ又は半袖のレオタードとする。
- ⑤ コーチの振る舞いについて、全柔連理事会・評議員会資料に準ずる。

6 表彰 男女とも団体・個人は3位（4位）まで表彰する。

7 公式計量・柔道衣検査

- ① 計量は原則、男子は上半身裸・下穿き着用で、女子は上半身Tシャツ・下穿き着用で行う。
 - ② 計量は、個人戦に関して過不足の場合、時間内なら何度受けてもよい。ただし、団体戦出場者は、1回目の記録を団体における計量結果とする。
 - ③ 団体戦の計量及び柔道衣検査は学校単位で受ける。
 - ④ 柔道衣点検はパスするまで何度受けてもよい。
 - ⑤ （公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（新規格の赤色のマーキングのもの『上衣・下穿き・帯』）の着用を義務づける。（白帯を含む）
 - ⑥ 女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で丸首無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。
- ※Tシャツのマーキングについては、（公財）全日本柔道連盟が定める規程（平成25年4月1日より施行）に準ずる。
- ⑦ 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用し受けること。
 - ⑧ 胸の刺繍がある場合、ゼッケンと一致していること。
 - ⑨ 柔道衣に必ずゼッケン（学校・チーム名、名字入り）を周囲と対角線を強い糸で縫い着けて出場すること。なお、規格等については、以下の通りとする。

〔ゼッケンの付け方〕



8 安全面の考慮事項

①柔道修業期間を6か月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。

②脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。

- ・大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ・大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは、不可とする。
- なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

9 その他

- ・本大会の結果を高岡地区大会のシード選手選考及び県民体育大会の高岡市代表選手選考の参考記録とする。

※この大会でシード選手（ベスト4）になった選手は、地区大会において他の階級への登録はできないものとする。

- ・県選手権大会は複数の競技に出場できないため、他競技での出場を考えている生徒はその点を考慮して申し込みを行うこと。

◎ 救急病院

高岡市急患医療センター

住所 高岡市本丸町7-1 TEL 0766-25-7111

男子団体

	戸出	福岡	中田	健心クラブ	西条柔道教室
先鋒	結城	井林		石黒	
	42	51		48	
次鋒	吉久	土橋	松原	本永	石畠
	59	54	35	50	44
中堅	浅香	岸本	北川	鍋田	石瀬
	61	63	52	52	53
副将	中田	今井	細川	向郷	関沢
	65	70	72	62	60
大将	柳瀬	松代	堀田	荒谷	関
	72	73	89	105	84
補欠	山崎	岸木		村井	
	44	65		48	
補欠	濱木	宮本		西川	
	39	58		48	

女子団体

	南 星	中 田	五 位
先 鋒		松 原	
		48	
中 堅	内 島	三 村	奥 田
	44	49	56
大 将	西 野	松 浦	長 谷 川
	57	55	65
補 欠		関 岡	
		59	

男子団体

決勝リーグ

	健心	戸出	中田	西条	福岡	勝数	得点	順位
健心		①	⑤	③	⑦			
戸出			②	④	5			
中田				⑥	3			
西条					1			
福岡								

女子団体

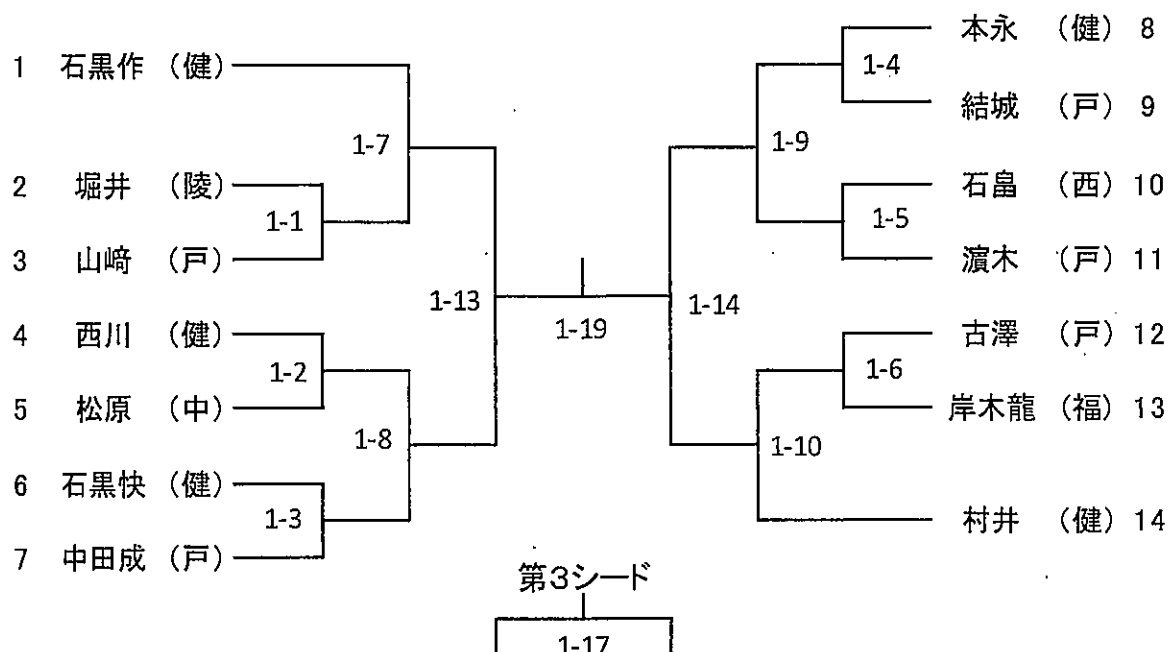
決勝リーグ

	なかだ	なんせい	ごい	勝数	得点	順位
なかだ		2	6			
なんせい			4			
ごい						

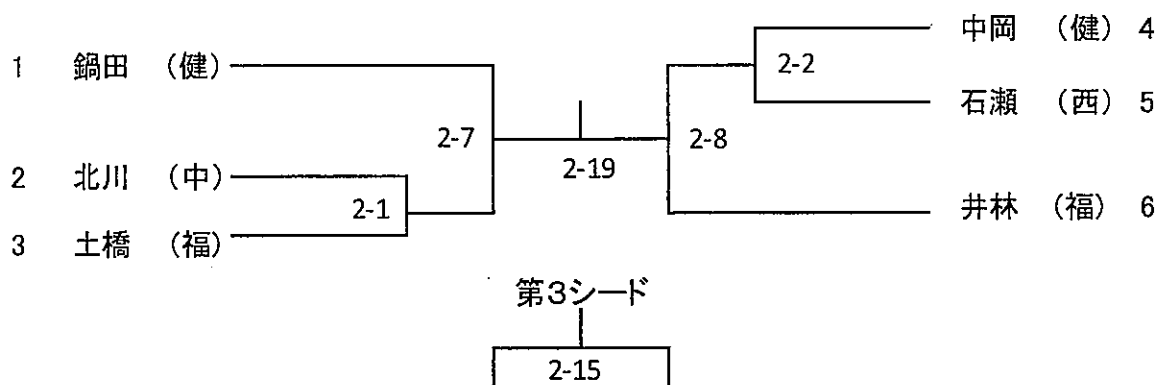
団体戦試合順

第1試合会場	第2試合会場
1 健心 - 戸出	1 西条 - 福岡
2 戸出 - 中田	2 なかだ - なんせい
3 健心 - 西条	3 中田 - 福岡
4 戸出 - 西条	4 なんせい - ごい
5 健心 - 中田	5 戸出 - 福岡
6 中田 - 西条	6 なかだ - ごい
7 健心 - 福岡	

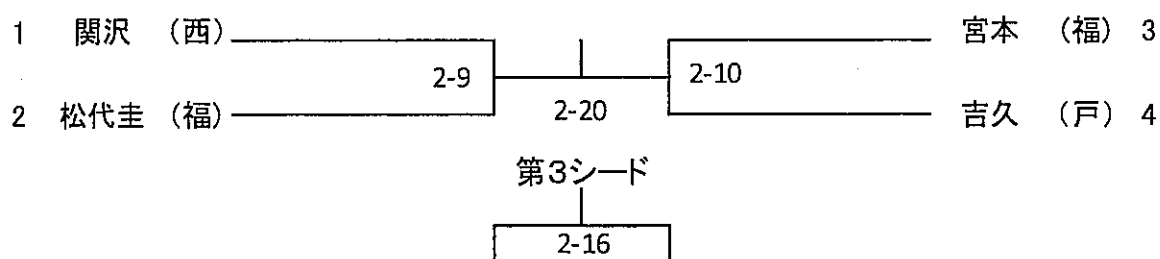
男子 50 kg級(第1試合会場)



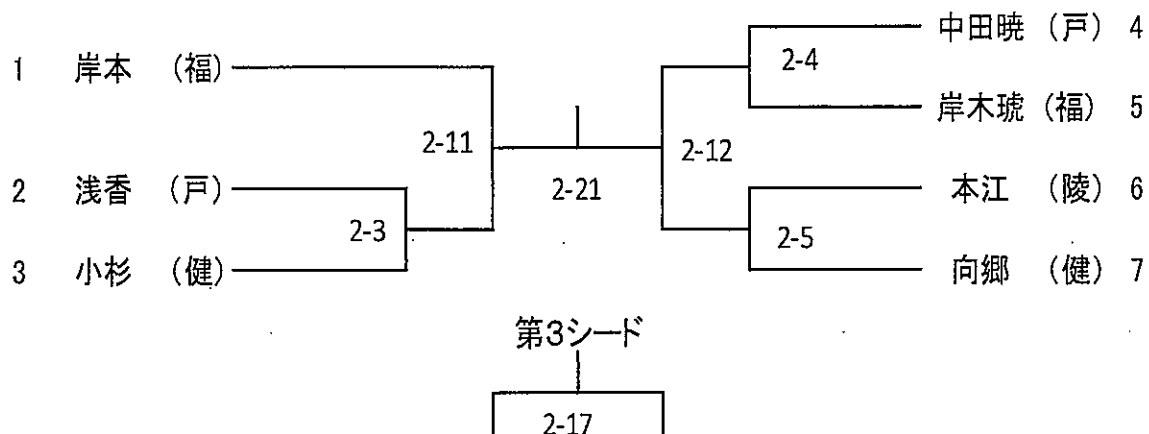
男子 55 kg級(第2試合会場)



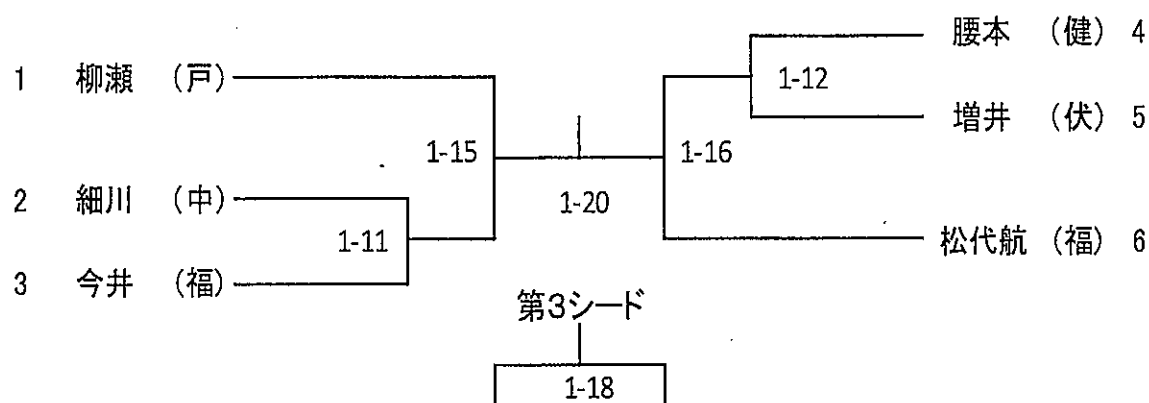
男子 60 kg級(第2試合会場)



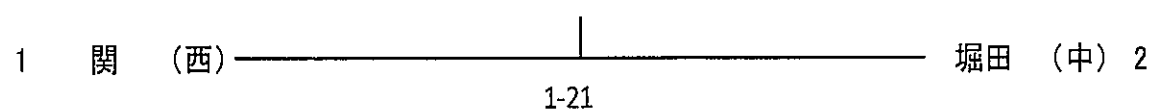
男子 66 kg級(第2試合会場)



男子 73 kg級(第1試合会場)



男子 90 kg級(第1試合会場)



男子 90 kg超級



女子 40 kg級

1 続麻 (西) _____

女子 44 kg級

1 内島 (南) _____

女子 48 kg級(第1試合会場)

1 松原 (中) _____ 1-22 _____ 宮前 (中)

女子 52 kg級(第1試合会場)

1 高嶋 (福) _____ 1-23 _____ 三村 (中)

女子 57 kg級(第2試合会場)

1 松浦 (中) _____ 2-13 _____ 橋本 (戸)
 2 西野 (南) _____ 2-6 _____ 奥田 (五)
 3 南部 (陵) _____ 2-22 _____
 第3シード
 2-18

女子 63 kg級

1 関岡 (中) _____

女子 70 kg級

1 長谷川 (五) _____